

## 事業実績シート（研修及び調査・研究）

### 1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input checked="" type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC） <input type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名	吉岐市研修機関派遣事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	吉岐市	総務部総務課	原田陽一	0920-48-1111
事業期間	開始年	平成16年 3月 1日（14年目）		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[                    ]			
実施期間	（開始日）平成29年9月5日                    （完了日）平成29年9月15日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	（委託内容）			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象(誰を・何を)		目標・目的	
	吉岐市職員		専門的な知識の習得と能力向上を図り、地域住民のニーズへの対応、質の高い行政サービスの提供ができる人材の育成を目的とする。	
研修及び調査・研究の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	<p>市町村職員中央研修所において開講される市町職員等を対象とした研修に派遣し、地方税や街づくり、監査などの地方行財政に関する高度な研修を受講することで専門知識の習得を図り、より一層の住民の福祉と地域振興に資するために実施している。</p> <p>本助成事業は、研修受講に要する旅費等の費用について、助成を受けることにより、市町村職員中央研修所での研修受講を促進し、職員等の能力向上により地域振興等を目的とする。</p>			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	（事業開始の背景） 昭和62年に高度な専門知識・スキル、最先端の政策情報の提供、全国規模のネットワークの形成を目的として市町村職員中央研修所が開設されたことをうけ、平成16年3月1日の4町合併を機に、効率的かつ効果的な行財政運営、地域振興、行政サービスの向上を目指し当該研修所への派遣を開始した。			
	（経緯・現状） 地方分権の進展、地域住民から高度で専門性の高い知識を求められている現状にあり、ニーズに応えられる職員の確保するため、派遣を実施している。			

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費（円）		79,960	0	100,144					
（財源内訳）	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金	53,306	0	66,762					
	一般財源	26,654	0	33,382					
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	市町村職員中央研修所派遣 職員数	年度内派遣職員数	人	目標	1	0	1	
					実績	1	0	1	
					目標達成率（%）	100	100	100	
	②				目標				
					実績				
目標達成率（%）									

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <p>職員の新たな知識と視点を習得することを目的とするため、当該事業を実施する必要がある。特に今後の地域行政において、地域づくりは大変重要で重点的にとり組む必要があり、知識等を習得した職員を確保するため今後も継続する必要があります。</p> <p>また、当事業を中止した場合、専門性の高い知識と新たな発想の習得の機会を著しく損ねることとなる恐れがある。</p>

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	（１）目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	（２）実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	計画どおりの職員の派遣が達成できた	
実現性の点検	（１）事業への反映	（具体的内容）
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	職員を派遣し受講させることで、知識の習得、資質と能力の向上を目的としており、受講後の実務において十分に反映できるものと見込まれる。
	（２）公共性の評価	（具体的内容）
	本研修及び調査・研究を通じて <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	即効性はないが、職員が新たな知識を習得し業務に資することで将来的に還元することが見込まれる。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	即効性のある事業ではないが、これからの地方行政においては、地域づくり、地域ブランドの形成は大変重要であり、新たな知識と視点を習得することを目的としている当該事業は、必要不可欠であります。また、代わりとなる研修機関もなく、新たな発想を持った職員等を確保するため、今後も継続していく必要があります。				